

住民の苦難軽減、 悪政に立ち向かう

日本共産党

高齢者の負担軽減を

年金支給額が引き下げられる中、医療保険料、介護保険料などは増え、高齢者の生活は大変です。高齢者の負担を軽くするための施策を充実させ、市民の暮らし、命を守ることを求めました。

悲惨な労働実態を 調査し、改善を

働く人たちを使い捨てにする「ブラック企業」が問題になっています。「人間らしく働きたい」との願いをくみ取り、市として労働実態調査をするように求めました。

生活保護費削減でなく 命を守る対策を

生活保護の申請をはねつける生活保護の改悪法案は、国会で廃案となりましたが、安倍政権は8月から生活保護費削減を強行します。孤立死を防ぐために、住居の無い人への対応やライフラインの情報把握を求めました。

「八尾空港でのオスプレイ 訓練中止」を求める決議

日本共産党を除く 他会派の反対で否決

「オスプレイに全く興味がない」との北川市長の発言は、市民の命と財産を守る立場ではありません。日本共産党は、この飛行訓練の中止を求める決議を提案しましたが、他会派は反対し、決議はあがりませんでした。

景気対策を提案し、 実現に向けがんばる

日本共産党

住宅リフォーム助成 制度の創設を

全国500自治体で実施

市民にアベノミクス効果も届かない中、羽曳野市でも景気対策の施策が必要です。

日本共産党議員団は、全国の自治体で実証されている経済効果抜群の「住宅リフォーム助成制度」を6月議会で条例提案し、実現をめざしました。

藤井寺市では、500万円の予算で昨年度より始められました。好評のため今年度も、予算がつけられました。

経済効果は抜群

藤井寺市では…

- 500万円の予算がつく
- H24年度59件申し込みがあり、全額が使われる
- H25年度も助成決定
- 経済波及効果は約19倍といわれている

日本共産党議員団 議案を提出

日本共産党は「多岐にわたる業種に経済効果を与え、個人消費を促し、地域活性化、不況対策の一助となるもの」と賛同を求めましたが、他会派は時期尚早と「継続審議」としました。



継続審議は実質否決

「継続審議」といいますが、9月で議会が解散になる中、実質は審議が来らず、廃案となり、否決と同じです。

ご意見、ご要望をお気軽にお寄せください



ひろせ 公代

南恵我之荘 3-7-2
TEL 938-4701
FAX 同上



たかさぎ 幸子

高鷲 6-8-4
TEL 931-1860
FAX 同上



うmeta たかし

学園前 4-3-21
TEL 958-5876
FAX 957-6262



若林 信一

西浦 1-7-6
TEL 958-1322
FAX 958-2624